

開一小だより

第330号
平成26年1月8日発行
練馬区立開進第一小学校
校長 説 寿弘

「伸びゆく開一の子」発表会

校長 説 寿弘

「心静かに年が明けて、心静かに新年の計を立てる。まずはめでたい新春の朝である。」（松下幸之助氏の言葉）穏やかな新年にそんな思いを強くしました。また今年もスポーツ選手（駅伝やサッカー、ラグビー等）のひたむきな姿に多くの感動と勇気をもらいました。

さて予測できない変化の激しいこれからの現代社会を生き抜くためには、子供一人一人に「生きる力」を育むことが肝要と考えます。

本校の教育目標を昨年度より「一とともに生きる一 ○かしこい子○やさしい子○たくましい子」と設定しました。ともに生きるとは、友達とともに、保護者や教職員とともに、地域・社会、自然や様々な世界等とともにを意味し、それらと関わりをもち、国民としての基礎・基本を培い、自ら生きる力を身に付けさせたいと考えました。

今年度は研究テーマを「生きる力の育成 ～知・徳・体の充実～」とし、副主題として「国語・道徳・体育の授業を通して」の研究実践を重ねてきました。

本校の名前の由来にもなっており、教育理念のもとにもなっている「開智以進徳」（智を開き、以て徳を進む）の2メートル大の額縁が明治以来校長室に掲げられています。まさに、「確かな学力」と「豊かな人間性」であり、それを支えるのが「健康・体力の向上」と捉え、そのバランスのとれた力の育成が大切と考えます。

今年度から2年間、練馬区研究協力校の指定を受け、研究実践を積み重ね、健全な子供生きる力の育成に努力してまいります。本校の教職員は「チーム開一」として心をついに、子供たちのために最大限の努力をします。「いい子供を育てたい、いい学校を創りたい」という本校教職員の熱い思いや願いが根幹にあります。

教職員は今「伸びゆく開一の子」発表会に向けて、本気で取り組んでいます。そして、研究実践を本音で語り、本物を伝えようと日々模索しているところです。

一人一人の子供に生きる力を育むためには、学校・家庭・地域が相互に連携しつつ、社会全体で取り組むことが不可欠と言われています。学校は保護者や地域の人々とパートナーシップを確立し、共通認識を図り、課題を共有し、共に生きることが大切と考えます。

そこで、1月25日（土）の午後に、保護者・地域向けの「伸びゆく開一の子」発表会を行います。5時間目に全クラスで授業公開、その後体育館で和太鼓クラブや合唱団の発表の後、国語・道徳・体育の3つのブースに分かれ、映像を駆使して、一年間の取り組みや子供の変容、研究実践を分かりやすく説明する予定です。是非ご参会ください。

最後に、12月には学校評価アンケートにご協力いただき、誠にありがとうございます。皆様のご意見ご要望を生かし、よりよい改善を図りながら、開進第一小学校の教育活動を進めてまいります。今年もご支援・ご協力の程、お願い申し上げます。

1月の生活目標

《心をこめてあいさつをしよう》

生活指導主任 澁谷 歩

4月から学校の正門の前の通りを「あいさつロード」と名付けました。今年度は、5年生が7月、4年生が10月に正門の前に立って、みんなに率先してあいさつをする『あいさつ運動』に取り組みました。少し恥ずかしそうでありながらも、他の学年の児童にあいさつの声をかける姿が印象的でした。1月は6年生が取り組みます。最高学年として、みんなの手本になるように頑張ります。今年も心を込めてあいさつしましょう。

1月の行事予定

8日（水）	全校朝会 給食始 委員会活動 安全指導
9日（木）	水曜時程（5時間授業） 計測（5，6年）
10日（金）	計測（3，4年） クラブ活動 たてわり給食会・たてわり遊び
11日（土）	月曜時間割 低学年体育朝会 高学年音楽朝会
13日（月）	成人の日
14日（火）	校内書き初め展始 計測（1，2年）
15日（水）	高学年体育朝会（低学年なし） 学校公開（高学年・5校時） 保護者会（高学年）
16日（木）	学校公開（低学年・5校時） 保護者会（低学年）
17日（金）	食育クイズ 水曜時程
18日（土）	連合図工展始 応援団まつり
20日（月）	全校朝会 クラブ活動
21日（火）	避難訓練
22日（水）	児童集会
23日（木）	連合図工展終 租税教室（6年 3，4校時 図書室）
24日（金）	特別時程 前日準備（5時間授業）
25日（土）	月曜時間割（5時間授業） 校内書き初め展終 区連合書き初め展始 「伸びゆく開一の子」発表会
26日（日）	区連合書き初め展終
27日（月）	振替休業日
29日（水）	児童集会 計画委員会